

7月 ギャラリー & 県民講座

あびこ市民プラザ
 ◆山田きんしん絵画展
 日時 ~5日(水)9時30分~18時30分(最終日17時まで)
 問 山田 ☎7184-1230
 ◆松崎敬・花島ひかる 絵画展
 日時 7日(金)~12日(水)10時~17時(初日13時~、最終日16時まで)
 問 松崎 ☎090-1770-2799
 ◆特別展「葛飾北斎とその時代」
 日時 15日(土)~31日(月)10時~17時
 問 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1601

図書館 1日(土)~30日(日)
 湖北台分館
 ◆日本の風景(水彩画) 相川健
 布佐分館
 ◆水彩画「日本の風景」 佐藤満

アビスタストリート 開館時間:9時~21時 休館日:31日(月)
 ◆絵夢の会
 日時 ~2日(日)(最終日16時まで)
 問 中村 ☎090-6030-5548
 ◆ぶれーる展
 日時 3日(月)~16日(日)(初日13時~、最終日17時まで)
 問 井上 ☎7184-6057
 ◆水彩クラブ展
 日時 17日(水)~30日(日)(初日10時~、最終日16時まで)
 問 大西 ☎090-5427-6274

けやきプラザ
 第1ギャラリー
 ◆喜屋武貞男個展 雲よ流れよ
 日時 ~2日(日)11時~18時(最終日17時まで)
 問 天野 ☎7166-4969
 第2ギャラリー
 ◆沖縄の風 3人展
 日時 ~2日(日)11時~18時(最終日17時まで)
 問 天野 ☎7166-4969
 第1・2ギャラリー
 ◆夢をかなえる会
 日時 12日(水)~23日(日)10時~17時(最終日12時まで)
 問 岩城 ☎7184-3895

アビシルベ 問 ☎7100-0014
 開館時間:日~木曜日9時~18時、金・土曜日9時~19時
 ◆みつけた ツバメの巣 in 我孫子
 日程 ~2日(日)(最終日12時まで)
 ◆懐かしの映画ポスター展第15弾 西部劇映画ポスター展
 日程 4日(火)~17日(水)(最終日17時まで)
 ◆アビストリーム「アビスト de Night」LIVE放送
 日時 21日(金)18時~19時
 ◆あびマルシェ「アトリエ・ド・フルール・ユール」
 日時 22日(土)・23日(日)10時~16時(生花販売など)
 ◆手賀沼でカヌーを楽しもう!
 日時 23日(日)9時15分~11時30分(要申込)
 ◆ライブ・オン・アビシルベ
 日時 23日(日)11時~16時(出演者募集中)
 ◆あびこのおみやげ買えるうな
 日程 24日(月)~30日(日)(初日12時~、最終日15時まで)

けやきプラザ県民講座・講習
 ◆ロボット技術を活用した介護用品の紹介
 日時 5日(水)10時~12時 場所 7階研修室
 講師 長田奉公さん(日本福祉力検定協会企画室長)
 定員 60人(要申込)
 ◆ハッピーライフは地域貢献
 日時 14日(金)10時~12時 場所 7階研修室
 講師 小林雅一さん(コミュニティご縁代表)
 定員 60人(要申込)
 ◆地域で支える取り組み
 日時 20日(木)10時~12時 場所 7階研修室
 講師 山本敏子さん(柏市地域包括支援センター長)
 定員 60人(要申込)
 ◆健康寿命をのばすボランティアのすすめ
 日時 28日(金)10時~12時 場所 7階研修室
 講師 伊藤文子さん(NPO法人プラチナ美容塾理事長)
 定員 60人(要申込)

けやきプラザ県民講座・講習 問・問 電話で住所、氏名、電話番号を明示。千葉県福祉ふれあいプラザ ☎7165-2886 受講料 無料 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日火曜日)
 ※専門職対象県民研修はホームページwww.furepla.jpをご覧ください。※けやきプラザ機械式駐車場は、定期点検のため10日(月)9時~17時まで利用できません。

特別展「葛飾北斎とその時代」

楽 第60回我孫子市民文化祭 記念事業
 近世絵画の代表格である葛飾北斎の作品を中心に、同時代に活躍した浮世絵師の肉筆・版画作品を展示します。普段、市内で見ることのできない本物の作品を鑑賞し、日本の近世絵画の素晴らしさと奥深さをぜひ体感してください！
 また、浮世絵を解説する特別講演会(下記参照)も開催しますので、ぜひご来場ください。
 日時 7月15日(土)~31日(月)午前10時~午後5時30分(入場は5時まで)
 場所 市民プラザ
 内容 葛飾北斎・歌川広重・淡斎英泉・東洲斎写楽・喜多川歌麿などの浮世絵肉筆約40点、浮世絵版画約10点
 入場料 無料
 主催 教育委員会、(公財)摘水軒記念文化振興財団



▲葛飾北斎「団扇と美人図」(個人蔵)▲

同時開催 特別講演会「葛飾北斎とその時代」

日時 7月15日(土)午後1時30分~3時(1時開場)
 場所 我孫子南近隣センターホール 費用 無料
 講師 安村敏信さん(国際浮世絵学会常任理事)
 定員 先着80人(当日正午から会場入口で整理券を配布)
 問 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1601



▲葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」(個人蔵)

文化庁主催 「発掘された日本列島2017」展に 根戸船戸遺跡1号墳「頭椎大刀」などを展示中

江戸東京博物館で
 7月23日(日)まで開催

市では、平成26年に我孫子市白山の根戸船戸遺跡1号墳を発掘調査し、古墳時代終末期の遺物を数多く出土しました。今回、この遺物を文化庁などが主催する「発掘された日本列島2017」展に出展しています。県内から唯一の出展となった「頭椎大刀」は、金銅製の飾り金具がついた珍しい大刀で、大和王権との結びつきを示すと考えられています。市民から寄贈を受けた「頭椎大刀の復元レプリカ」もあわせて展示しています。



▲頭椎大刀の復元レプリカ



▲「頭椎大刀」発掘時の様子

日時 7月23日(日)まで午前9時30分~午後5時30分(土曜日は7時30分まで)、7月21日(金)は午後9時まで
 休館日 7月3日(月)・10日(月)・18日(火)
 場所 江戸東京博物館(JR両国駅西口から徒歩3分)
 入館料 600円(大学生・専門学校生480円、中学生・高校生・65歳以上300円、小学生以下無料)
 ※20人以上の団体料金あり
 問 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1583

あびこ散策 67

不動尊堂の裏手には

みなさん、こんにちは。今回は龍泉寺を出て国道356号を東に歩きましょう。すると左手にある参道の先に不動尊堂が見えます。ここに祭られている不動明王は、もともと滝前村に安置されていました(これが岡発戸の滝前不動の起源で、以前この地にあった照明院の山号も滝前山でした!)。しかし、暴風雨でお堂が大破したため、滝前村から中峠村に移転し、江戸時代になるとこの地に遷座しました。お堂の周りには地元の人たちによって奉納された大きな絵馬がいくつもあり、信仰の篤さがうかがえます。さて、お堂の裏手に回ってみましょう。すると、ひときわ大きな木と、小さな丘が目に入り込みます。この小さな丘は古墳で、『湖北村誌』によるとこの古墳には石棺があり、その中には刀剣、勾玉、人骨があったそうです。現在、古墳の頂には「石尊大権現」、麓には「山神宮」と刻まれた碑がひっそりと佇んでいます。これらの碑は江戸時代に建てられているため、古代の人のお墓が後世の人たちによって山的神様として祭られたのかもしれませんが。もとは一つの意味しか持たなかった遺跡が、時代を経て二つの想いが込められた場所になりました。もしかすると、私たちが使っているモノも、後の世では別の想いが込められたモノになっているかもしれませんね。

▲不動尊堂の裏手にある小さな丘